科目名	インターンシップA							年度	2025
英語科目名	Internship A							学期	通年
学科・学年	声優・演劇科　２年次	必／選	選	時間数	240	単位数	8	種別※	実技
担当教員	長谷川浩司	教員の実務経験		有	実務経験の職種		俳優		

【科目の目的】

現場を知ることで自らの能力の見極めや実践力の向上を計り、在学中の勉強意欲に繋げること。

【科目の概要】

映画、テレビ、舞台、イベント等の学外の出演を通して実践的な知識や技術、仕事に対する姿勢を学ぶ。

【到達目標】

映画・テレビ・舞台・イベント等、学外での出演を責任を持って全うし、キャリアアップにつなげる。

【授業の注意点】

出演オーディションを受ける前に必ず、担任に申告する。インターンシップA・B・Cの選択は出演内容およびスケジュールを確認し、学科で判断する。健康に注意し、与えられたスケジュール期間を無遅刻・無欠席で全うする。出演決定後のキャンセルは認めない。詳細については、出演先の契約内容に基づく。スケジュールによって学内の公演・発表等の出演はできない場合がある。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル３ 優れている		レベル２ ふつう		レベル１ 要努力
到達目標 A	現場を知ることで自らの能力を知り、在学中の勉強意欲に繋げることができた。		現場を知ることで自らの能力を知ることができたが、在学中に何をしたら良いか具体的に分からない。		仕事現場を知ることが精一杯で、自身の能力を悟ることができなかった。
到達目標 B	働くことへの理解が深まり、就職活動(デビュー含)に活かすことができた。		働くことへの理解が少し深まり、就職活動(デビュー含)に活かすことができた。		働くことへの理解が乏しく、就職活動(デビュー含)に活かすことができない。
到達目標 C	現場体験報告書を毎回、期限内に提出できた。		現場体験報告書を毎回、提出したが期限を過ぎることがあった。		現場体験報告書を毎回、提出できなかった。

【教科書】

レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	インターンシップA	年度	2025
英語表記	Internship A	学期	通年

回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	インターンシップ	職業を体験して企業を知る	1	レポート	実施内容をまとめて提出する	3	